

よこせぎゆのまるこうげんのさとまもるかい

横堰湯の丸高原の里守る会（東御市）

・組織の活動面積 A= 4197 ha

・組織の構成員数 約 90 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

平成26年～

平成26年～

構成員

農業者、新張2次構生産組合、祢津小学校横堰滝ノ沢PTA、横堰高齢者クラブ寿会、横堰トラクター利用組合等

組織の概要

東御市横堰地区は、浅間山系三方ヶ峰と烏帽子岳の裾野に広がる高原扇状地で、火山灰土壌の南傾斜地となっていて、豊かな自然と美しい景観に恵まれた土地です。

「横堰湯の丸高原の里守る会」では、この自然に恵まれた土地で営まれてきた農業の維持と、地蔵峠に通じる歴史ある街道沿いに育まれた歴史の保存活用、多様な生態系の保護等を、地域で連携することで多面的機能の維持に努めています。

美しい「横堰湯の丸高原の里」を守るための活動を続けます！



「横堰湯の丸高原の里」の美しい景観は、地域の力を合わせて、田畑の法面や水路、農道、歴史的史跡周辺の草刈り等の継続的かつ地道な管理によって維持・活用されることで価値を更に高めて、地域の財産として次世代へ引き継いでまいります。